

国立国会図書館 デジタル化資料送信サービス



「国立国会図書館デジタル化資料送信サービス」（以後、「送信サービス」で統一）は、国立国会図書館でデジタル化した図書や雑誌のうち、絶版などで現在手に入らないものについて、国立国会図書館の承認を受けた全国各地の公共図書館や大学図書館などで見られるようになるサービスです。

「送信サービス」で閲覧利用できる範囲

公開範囲 種類	インターネット 公開	送信サービス 対象	NDL 限定	合計	概要
図書	35 万点	55 万点	7 万点	97 万点	* 昭和 43 年頃までに国立国会図書館が受け入れた図書、震災・災害関係資料の一部 ※現在も流通しているものや、漫画・絵本は国立国会図書館限定
古典籍	7 万点	2 万点	—	9 万点	* 貴重書、江戸期・清代以前の和漢書など
雑誌	1 万点	80 万点	52 万点	133 万点	* 明治期以降に発行された雑誌 （刊行後 5 年以上経過したもの） ※商業出版社によるものは国立国会図書館限定
博士論文	1 万点	12 万点	1 万点	14 万点	* 平成 3～12 年度に送付を受けた論文 ※商業出版されているものは国立国会図書館限定
その他	10 万点	2 万点	7 万点	19 万点	* 官報、日本占領関係資料、脚本* など ※脚本: 日本脚本アーカイブズ推進コンソーシアムから寄贈された昭和 55 年以前の放送脚本（テレビ・ラジオ番組の脚本・台本）の一部
計	54 万点	151 万点	67 万点	272 万点	

国立国会図書館がデジタル化した資料（デジタルコレクション）のうち、「送信サービス」で閲覧できるものは、上記表の「送信サービスの対象」の部分（赤太枠部分）で、図書・古典籍・雑誌・博士論文・脚本資料の約 151 万点（2020 年 1 月時点）です。

■ インターネット公開

インターネット環境が整った PC があれば、いつでも誰でも閲覧利用することができる資料群です。

■ 送信サービス対象

2018.1 より、京都橘大学図書館において閲覧利用することができるようになった資料群です。

■ NDL 限定

国立国会図書館（東京館/関西館）でのみ、閲覧利用することができる資料群です。

※「インターネット公開」+「送信サービス対象」+「NDL 限定」＝ 国立国会図書館デジタルコレクションとなります。

図書館来館の前にできること

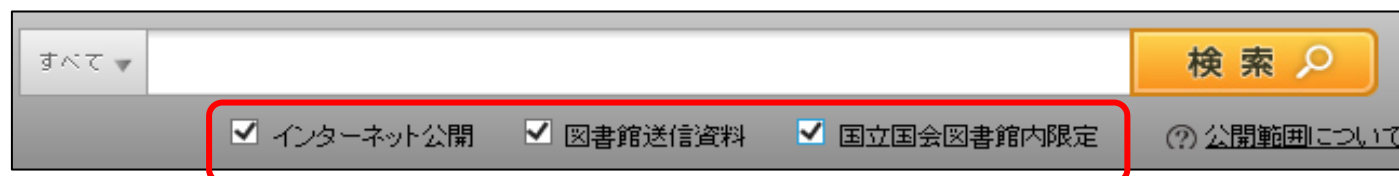
まずは、入手、閲覧を希望する資料が「国立国会図書館デジタルコレクション」に収録されているかどうか、そして、収録されていたらどのような公開範囲なのかを確認しましょう。

- ① Google 等から、「国立国会図書館デジタルコレクション」<http://dl.ndl.go.jp/> にアクセスしてください。



- ② このとき、検索ボックス下にある検索範囲のチェック項目が、**インターネット公開**のみにになっていることを確認し、さらに**図書館送信資料**と**国立国会図書館内限定**にもチェックを入れてください。

※検索範囲すべてにチェックを入れて検索すれば、入手、閲覧を希望する資料がデジタル化されているかが判明、閲覧するための方法を知ることができます。



- ③ 検索結果には、【公開範囲タグ】と呼ばれるアイコンが表示されます。このアイコンから、入手、閲覧するための方法を確認してください。



④ 公開範囲タグの見方

(a) 国立国会図書館/図書館送信限定

検索資料が国立国会図書館（東京本館、関西館、国際子ども図書館）、及び「図書館向けデジタル化資料送信サービス参加館」で閲覧可能な場合に表示します。

京都橘大学図書館に来館、手続きによって閲覧、入手することができるものです。

(b) 国立国会図書館限定

検索した資料は、国立国会図書館（東京本館、関西館、国際子ども図書館）でのみ閲覧可能な場合に表示します。書誌情報の閲覧は可能です。

タグなし（インターネット公開）

インターネットに接続した機器から閲覧可能な場合です。

入手、閲覧したい資料に **国立国会図書館/図書館送信限定** のアイコンが表示されていたら、ぜひ、京都橘大学図書館に来館ください。

閲覧方法

- ① 閲覧場所は、京都橘大学図書館 2 階・検索コーナーに設置されている、データベース端末 1 台のみです。
※学内の他の PC（個人研究室や、情報メディアセンター、パソコン教室）、ご自宅の PC ではご利用いただけません。VPN 接続した PC でもご利用いただけません。
- ② 所定の申込書である「CD-ROM/データベース/マイクロ利用申込票」に必要事項を記入し、学生証、もしくは教職員証、図書館利用カードと共にカウンターへご提出ください。
- ③ 図書館スタッフにより、閲覧のためのログイン作業を行います。
- ④ 閲覧終了後は、図書館スタッフへお声がけください。
- ⑤ 断りなく離席された場合は、次回のご利用の際、閲覧を制限させていただくことがあります。

閲覧時間

- 図書館開館時間が 8：45～20：30 までの開講期間中
平日（月曜日～金曜日）・・・9：00～19：00
- 図書館開館時間が 8：45～17：15 まで、或いは 8：45～19：30 までの閉講期間中
平日（月曜日～金曜日）・・・9：00～15：00

- 土曜日・日曜日は閲覧いただけません。
※但し、平日祝日で通常授業日は閲覧（受付）可能です。

複写方法

- ① 所定の申込書である「**国立国会図書館デジタル化資料送信サービス複写申込票**」を図書館スタッフより受け取ってください。
- ② 必要事項を記入し、カウンターへご提出ください。
- ③ 複写は図書館スタッフが行いますので、複写物の引き渡しはお申込みの翌日以降となります。
- ④ 閲覧用の端末から、利用者の方が直接複写（印刷）することはできません。

⑤ 複写費用

モノクロ	単価（円）	¥20
カラー	単価（円）	¥60

複写物受取／支払方法

- 複写が完了した時点で、京都橘大学図書館カウンターより Activemail にて連絡を差し上げます。
（併せて、お支払いいただく費用もお伝えします）
- 京都橘大学図書館レファレンスカウンターにて、お支払いと引き換えに複写物をお渡しいたします。

注意

- デジタル画像をダウンロードしたり、USB メモリにコピー保存することはできません。
- PC モニタに表示されるデジタル画像を撮影することとはご遠慮ください。
- 「国立国会図書館デジタル化資料送信サービス」は、国立国会図書館の規程を遵守することで承認されたサービスです。
違反すると、承認が取り消される場合もあります。